



スズユウ便り

令和4年5・6月号



(有)スズユウ工務店

千葉市若葉区大宮町2841-1
TEL 043 (233) 6090
フリーダイヤル 0120-438-435
<http://www.suzuyu.net/>

新型コロナ禍で迎える3度目のゴールデンウィーク。ずっと、中止を余儀なくされていたイベントも続々と復活。行けずにいた里帰りや旅行などに行かれた方は多かったのではないのでしょうか。新緑が眩しい街なかも、少しずつ活気が戻ってきたように感じます。苦しかったスギ花粉・ヒノキ花粉も終わり過ごしやす季節となり、アレルギーをお持ちの方は楽になった事と思います。

5月は移動性高気圧に覆われて晴れる日が多く、五月晴れ(さつきばれ・ごがつばれ)と呼ばれます。初夏は南から流れ込む暖かい空気と北から南下する寒気により寒暖差が大きくなる事が多く、このような時期に発達した低気圧が現れ、日本付近を通過し、悪天候をもたらすこともあります。

また、風が強い日があるので黄砂や土ほこりなどが風に舞い上がり、硝子が汚れやすくなる時期です。窓硝子やレールをこまめにお掃除されることをお勧めします。



さて、今回ご紹介するのは、この時期にやっていた方が良い“シロアリ駆除”です。シロアリは一年中、人目につかない家屋の床下などで木材を加害しています。春先から初夏にかけて、新しい女王アリ・王アリは『羽アリ』となって飛び出します。

シロアリは湿気の多い所に巣を作ります。浴室、台所、和室などが発生率が高く、土台や柱など構造上重要な箇所が被害に合うケースがあります。大切なご自宅を守るためにも定期点検・予防工事をお勧めします。

シロアリの種類

日本に生息するものは20種類ほどです。その中で建物に被害を与える代表的な種類が「ヤマトシロアリ」と「イエシロアリ」の2種類です。

ヤマトシロアリの特徴

体長5~7ミリ灰色で胸のあたりだけ黄色やオレンジ色。4~5月雨の後の昼に発生。日本各地に広く分布する住宅の大害虫です。

湿った木材の中を好み建物下部に被害が集中します。地中から基礎や束石にアリ道を作って侵入し、木材を巣にします。家の外回りに右側の写真のようなアリ道があったら注意です。



イエシロアリの特徴

体長7~9ミリ、ヤマトシロアリに比べて黄色っぽい色をしていて、6~7月蒸し暑い日の夕方から夜にかけて発生し、被害が大きく激しい種類のシロアリです。住宅を始め、立ち木などにも加害速度が速く被害を及ぼします。巨大な巣を住宅内に作る場合と住宅から離れた場所に巣を作り、住宅まで行ったり来たりする場合があります。



作業される方の安全面、駆除の効果などからシロアリの駆除をご自身でされることはお勧めいたしません。

シロアリの種類を見分け、狭い床下に入り、強力な薬剤を使用する作業は非常に危険で、マスクと防護服を身につけての作業です。

シロアリ駆除&予防は専門の業者が確実!

このような虫を見かけたら、早いうちの駆除をお勧めします。

※気持ちの良いものではありませんが参考まで画像を掲載させていただきました。



編集後記



以前ご紹介させていただきました「富田さとにわ耕園」。先日、犬友ママが行って写真を送ってくれました。ネモフィラが満開でとても綺麗だったようです。これからの時期は、色とりどりのポピーが咲くので皆様も癒されに行ってみてはいかがでしょうか? (ひ)



お気軽にご相談ください

